

「みえ森林教育ステーション認定制度」をスタートしました！

県内各地に森林教育に気軽にアクセスできる場を整備し、それらの場を活用した森林教育活動が積極的に展開されることを目指し、森林や木、木材の魅力に触れることができる施設を「みえ森林教育ステーション」として認定する制度を創設しました。



熊野市



御浜町



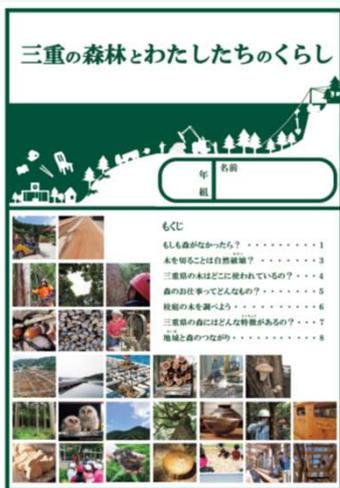
- ・県内に所在する施設で、県産材を使った木製の遊具・玩具や、森林や木に関する絵本や書籍を常設し、森林教育活動を積極的に展開する意欲などの認定要件を満たす施設であれば、どの施設も対象となります。
- ・県が、認定を受けようとする施設の整備に必要な物品の一部を支援する「みえ森林教育ステーション整備支援事業」も併せて実施しています。

熊野市の「ちびっこ木造ふれあい施設」と、御浜町の「御浜町中央公民館」を認定しました。（R4.1月末時点）

森林教育教材の提供

「三重の森林とわたしたちの暮らし」

小学5年生の社会科教科書に対応した副読本で、毎年県内の小学5年生全員に配布しています。わたしたちの暮らしと森林との関わりについて理解を深めていただくため、「森のはたらき」や「森林資源の循環利用」等の説明とともに、森林に関する県内各地域の事例を紹介しています。



森林教育イベント

11月20日に開催された「森に集まれ!みえ森フェスタ2021」において、森林教育体験コーナーを設け、森林教育に携わる団体等に体験ブースを出展していただきました。こども対象ブースを8つ、大人対象ブースを2つ、木工体験を中心に広く県民の皆さんへ森林教育を行いました。

